

INON

イノン M67 レンズアダプターベース

イノン製品のお買い上げ有難う御座います。

イノン M67 レンズアダプターベースは、対応するデジタルカメラメーカー純正のハウジングに、弊社 M67 マウントシリーズ「クロスアップレンズ」を取り付け可能とする、ベース機能を併せ持ったレンズアダプターです。



製品の主な特徴

- 弊社 M67 マウントシリーズ「アタッチメントレンズ」の取り付け部規格である、M67/ピッチ 0.75 のフィルターネジを装備。クロスアップレンズ「UCL-165 M67」/「UCL-330」の着脱が可能となります。（*ワイドコンバージョンレンズは対応していません）
- デジタルカメラに対応した弊社外部ストロボ「D-2000」等を取り付け可能なアーム/グリップ/ベース共用パーツ、「グリップベース D4」を直接取り付け可能。簡単/確実な外部ストロボ増灯を可能とします。
- レンズアダプターユニットのハウジングへの固定には、レンズポート部へのゴム圧着に加え、ベースプレート部のネジ止めの2ヶ所を使用。クロスアップレンズの重量でレンズアダプターユニットが不用意に脱落することはありません。レンズアダプターユニットを取り外して撮影する場合でも、正面のネジ 2 本を緩めるだけで、容易に取り外しが出来ます。

製品内訳

・ レンズアダプターユニット ①	× 1
（ レンズアダプターユニット本体	× 1
脱落防止サムネジ ②（①に装着済み）	× 2
ストラップ ③（①に装着済み）	× 1
・ ベースプレート ④	× 1
・ 1/4 カメラネジ ⑤	× 1
・ 使用説明書（本書）	



上の画像は「M67 レンズアダプター TZ10」

製品名、

対応カメラハウジング

(2011 年 10 月現在)

・ イノン M67 レンズアダプターベース MCTZ10	・ パナソニック DMW-MCTZ10 (*1) (*2)
・ イノン M67 レンズアダプターベース MCTZ7/TZ5	・ パナソニック DMW-MCTZ7 (*1) (*2)、DMW-MCTZ5 (*2)
・ イノン M67 レンズアダプターベース MCZX3/ZX1	・ パナソニック DMW-MCZX3、DMW-MCZX1
・ イノン M67 レンズアダプターベース FXF200	・ 富士フイルム WP-FXF200、WP-FXF100
・ イノン M67 レンズアダプターベース FXF80	・ 富士フイルム WP-FXF80
・ イノン M67 レンズアダプターベース MCTZ20	・ パナソニック DMW-MCTZ20 (*3)
・ イノン M67 レンズアダプターベース FXF500	・ 富士フイルム WP-FXF500 (*3)

*1: M67 レンズアダプターベースを装着した場合、アタッチメントレンズを使用しない状態でも、陸上使用時にズーム・ワイド端で得られる画像の四隅が若干ケレます（水中使用時のケレはありません）。陸上では、ワイド端からケレがなくなるまでズームするか、レンズアダプターユニットを取り外してご使用下さい。

*2: M67 レンズアダプターベースのみを装着した場合、水中で大きな浮力が発生します。意図せぬ急浮上を防ぐため、他のアクセサリを構成に加えるなどで、適切な水中重量に調節を行って下さい。

*3: M67 レンズアダプターベースを装着した場合、アタッチメントレンズを使用しない状態でも、陸上および水中使用時にズーム・ワイド端で得られる画像の四隅が若干ケレます。ワイド端からケレがなくなるまでズームするか、レンズアダプターユニットを取り外してご使用下さい。

対応アタッチメントレンズ

(2011 年 10 月現在)

- ・ イノン クロスアップレンズ「UCL-330」(*4)
- ・ イノン クロスアップレンズ「UCL-165 M67」(*4)

*4: ズーム・ワイド端ではケレが発生しますので、撮影後にケレをクoppするか、ワイド端からケレがなくなるまでズームしてご使用下さい。

取り付け方法

・ 取り付け前の準備

【パナソニック DMW-MCTZ20/MCTZ10/MCTZ7/MCTZ5/MCZX3/MCZX1、富士フイルム WP-FXF500 をご使用の場合】

ハウジングに付属されている「拡散板」を取り付けた状態で、M67 レンズアダプターベースを取り付けることは出来ません。「拡散板」を取り付けている場合、ハウジング 付属の使用説明書に従って取り外して下さい。

ベースプレートの取り付け

ベースプレートの平らな面を手前して、ベースプレートの溝とハウジングのアーム取り付け部とを合わせ①、ハウジング底部とベースプレートが平行である事/ハウジングのアーム取り付け部ネジ穴とベースプレート中央部穴とが重なっている事を確認しながら、1/4 カメラネジをねじ込んで固定します②。



・ レンズアダプターユニットの取り付け

ストラップをベースプレートまたは、グリップベースD4などの7mm類に取り付けます③。水中でレンズアダプターユニットを取り外して撮影することがない場合は、レンズアダプターユニットからストラップを取り外して使用することもできます。ベースプレートの『ネジ穴』に、ハウジング付属のグリスを塗布した後、ハウジングのレンズポート部分に、本製品の「レンズアダプターユニット」を奥までまっすぐにはめ込みます④。ベースプレートのネジ穴とレンズアダプターユニットのネジ穴を合わせ、脱落防止サム/ブネジを用いて組み付けます⑤。ご購入直後で「レンズアダプターユニット」が入りにくい場合は、レンズアダプターユニットを少し傾けながら、上側から先にはめ込んでください。数回使用することで、適度なフィット感になります。

③



④



⑤



・ アタッチメントレンズ / グリップベースD4 の取り付け

対応する各製品に付属の使用説明書をご確認下さい。

アタッチメントレンズを取り付けた状態にて、カメラ内蔵フラッシュを発光させた場合、ハウジング/カメラ、及びM67レンズアダプターベースとの組み合わせによっては、カメラ内蔵フラッシュ光がアタッチメントレンズの取り付け部側から進入して、得られる画像に写り込む可能性があります。この場合には、外部ストロボを用いず、カメラ内蔵フラッシュのみを用いた撮影を行う事はお勧め致しません。弊社「クリアフォトシステム」対応の「光Dケーブル」を用いて外部ストロボを接続し、ご使用下さい。

取り外し方法

- ・ 上記の取り付け方と逆の手順にて取り外しを行って下さい。
- 右図の様に、ベースプレートとレンズアダプターユニットを固定したまま、取り外す事はお止め下さい。
- レンズアダプターユニットごとに取り外して撮影する場合は、脱落防止サム/ブネジを緩めて、レンズアダプターユニットをまっすぐ引き抜きます。脱落防止サム/ブネジを緩めすぎて、レンズアダプターユニットをから取り外さないよう、注意してください。



メンテナンスについて

- ・ ご使用後は真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
- ・ 一週間以上ご使用にならない時には、本製品をハウジングから取り外し保管して下さい。長時間取り付けけた状態で保管すると、取り付け対応製品に持続的に力が加わり、変形/破損等が生じる恐れがあります。
- ・ 電蝕による劣化を防ぐ為に、金属製の各ネジ部へ、ハウジング付属のグリスを定期的に塗って下さい。

使用上の注意

- ・ 1/4 カメラネジが適切に締め付けられていないと、カメラ/ハウジング/ストロボ等が脱落/破損/紛失する恐れがあります。取り付け作業の各項目を今一度ご確認の上、正しく行なって下さい。
- ・ レンズアダプターユニットの取り付けが困難な場合には、レンズアダプターユニット内側のOリングに、ハウジング付属のグリスを極少量塗って下さい。ハウジングにダメージを与える可能性が有る為、必ずハウジング付属のグリスを使用して下さい。
- ・ 本製品取り付け後のシステム運搬時等には、過度な衝撃や振動、無理な力を与えない様、十分ご注意ください。また、「M67 レンズアダプターベース」のみを持つことはおやめ下さい。何れの場合にも、カメラ/ハウジング/ストロボ等が脱落/破損/紛失する恐れがあります。

本書で説明を行っている各作業(以下、「各作業」と記述)等は、「対応ハウジング」メーカーが関知している物ではありません。「各作業」等についてのご質問、お問合せ等は、決して「対応ハウジング」メーカーに行わないで下さい。また、同様の理由により、「各作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。

「各作業」等を行う事によって、「対応ハウジング」の保証期間内であっても、「対応ハウジング」メーカーの無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。予めご了承下さい。「対応ハウジング」の保証条項詳細につきましては、付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。

万一、「各作業」等を行う事によって不具合(「対応ハウジング」本体、「対応ハウジング」付属品、「対応ハウジング」内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。

万一、「各作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。

以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「各作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

有限会社 イノ
〒247-0061 神奈川県鎌倉市台 2-18-9
Tel/Fax 0467-48-2174/0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL <http://www.inon.co.jp/>